

経営支援員 と 二人三脚



経営支援員とともに、自社の課題解決や発展に取り組み小規模・中小企業をご紹介。

安全・安心な やさしいお菓子づくりで スイーツの魅力と価値を発信

創業の先を見据えた
持続・成長を目指す
計画書づくり

あいのかほり代表
あずみ
愛純さん
田中支援員

物心がついた頃から、母親とお菓子づくりを楽しんでいた愛純さん。京都市内の洋菓子店やカナダのヴィーガンレストランのパティシエとして経験を積んだ後、焼菓子等の委託販売をしていましたが、「自分のお店を持ちたい」という夢を叶えるためビジネスサポートデスクを訪ねました。何から始めたらよいかも分からず、創業計画や資金繰り等、ゼロからのスタートだったと話します。

創業計画書の作成にあたっては、田中支援員から、店舗の立地環境に合わせたターゲット設定、商品開発、SNSを活用した情

報発信等のアドバイスを受け、「創業後、店をどのように持続し、成長させていくかが明確になりました」と振り返ります。

異業種への委託販売で ファンの裾野を拡大

「お店をオープンしてから毎日、お客様のありがたさ、ご縁の大切さを感じています」と愛純さん。焼菓子やアレルギー対応が可能なオーダーケーキも好評で、2023年6月のオープン当初から月平均で30件以上もオーダーケーキの予約が入る等、近隣のリピーターだけでなく、遠方からわざわざ足を運び、お気に入りのお菓子をまとめ買いされるお客様も多くおられます。

小規模事業者持続化補助金を



食べる人を想い、余計なものは入れず、素材にこだわった手作りお菓子。アレルギー対応のオーダーケーキ等の詳細はホームページをご覧ください。

活用して製造設備や備品を拡充できたため、商品の製造効率が高まり飛躍的に向上。和雑貨ショップでのオリジナルクッキーの委託販売と店頭販売で、売上増を図っています。

イトインの時間と空間を 新たな購買につなげる仕組み

現在はテイクアウトが中心ですが、「店内でゆっくりくつろいでもらえる時間を増やしたい」という思いから店内にイトインスペースを計画、新メニューの開発も考えています。

田中支援員と二人三脚で、創業の夢を叶えた愛純さん。今後も、京商が愛純さんの次なる挑戦を事業の成長に合わせて応援していきます。



経営のご相談は
お近くのBSD
(ビジネスサポートデスク)まで!



あいのかほり
京都市中京区壬生松原町1-21
<https://ainokaori.com/>